平成 17年度共通教育授業内容表

授業科目

情報化社会と著作権

英文名:Information-Oriented

主題: I

分野:社会

2 単位

前	期	後期
	曜日	木 曜日
~	時限	5 ~ 6 時限

担当教官

須曽野 仁志

授業のテーマおよび目標

著作権は文化のバロメータ 知らなかったでは済まされない 情報化社会において、著作権について正しく理解し、著作物を正しく利用できるようになる。

授業内容

学校、家庭、地域社会等において、マルチメディアやインターネットを利用する人が増えてい Society and Copyright る。ますます情報化が進む社会において、著作権に関連して知っておくべきことが数多くある。 本授業では、著作権のことについて、一方的に講義するのではなく、日常の生活・学習面から著 作権について取り上げ、授業参加者同士で考え学んでいく。特に、授業参加者がグループまたは 個人で、著作権について疑問に思うことを取り上げ、調査・発表するPBL(Problem/Project Based Learning)学習法を取り入れる。

〔授業計画〕

第1回 授業のガイダンス、著作権とは

第2回 情報化社会の特徴

第3回 マルチメディアと著作権(1)

第4回 マルチメディアと著作権(2)

第5回 著作物の種類

第6回 著作権 PBL(1)

第 7 回 著作権 P B L (2)

第8回 著作権 PBL(3)

第9回 著作権 PBL(4)

第10回 マスメディアと著作権 第11回 インターネットと著作権

第12回 ホームページ作成での著作物利用

第13回 情報モラルの育成

第14回 著作物の正しい利用法

第15回 テスト

教科書・参考書

『現代社会と著作権』斉藤・作花・吉田著 放送大学教育振興会

成績評価の方法

ミニレポート、電子掲示板への書き込み、PBL学習の成果、テストから総合的評価する。

その他